新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。 今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 21年 6月 29日(月)受付分より

《検査要項》

検査項目名称	EB ウイルス DNA 定量
検査コード	7180
検体量	血清 0.4 mL
容器・保存	Y · 凍結
実施料(判断料)	未収載
所要日数	5 ~ 7 日
検査方法	リアルタイム PCR 法
基準値	100 コピー/mL 未満(定量下限)
備考	重複依頼不可 凝固完了後遠心分離し、そのまま凍結保存 別紙報告

《解 説》

EBウイルスは、伝染性単核球症(IM)、Burkittリンパ腫、上咽頭癌など多様な疾患との関連が判明しています。また、ごく稀にEBウイルスの初感染の際に網内系細胞の活性化に起因するEBV関連血球貪食症候群(EBV-AHS)が生じ、予後が悪いため悪性腫瘍に準じた治療が必要とされる場合があります。

EBウイルスの診断目的では、従来より血清学的検査が用いられてきましたが、成人の95%以上が抗体陽性であり、血清学的検査では診断に苦慮する場合も少なくありません。近年、分子生物学的手法の進歩を受け、EBウイルスDNAの検出が可能となりました。本項目はリアルタイムPCR法を用いたEBウイルスDNAの定量法であり、IM、EBV-AHS患者の血清中の定量結果が病態をよく反映し、また対象群に対して有意に高いことが報告されています。今後、EBウイルス感染症の新しい指標として期待されます。